

旧田中小学校適正配置後の利活用は

町 要望を踏まえ検討

問 旧田中小学校施設利用

地元検討委員会より町長宛に提案・要望書が提出されたと思うが、学校跡地に対する考え方や具体的な利活用は。

現在、要望書を検討しており、地域住民の利便性の確保、地域の特性を最大限に生かして利活用を考えていく。

企画財政課長 利活用基本方針の優先順位は、学校施設、教育施設及び公共施設等の利活用である。旧田中

問 12月の一般質問で、企画財政課長より基本的な考え方、優先順位、財政負担、地域の意向等を踏まえて検討すると答弁があつたが、その後の進捗状況は。

学校跡地利活用については、必要性の高い生涯学習施設や公民館の会議室など

が考えられる。

上黒磯—筒地間の橋の計画は

町 早期整備に向け努力

の計画は。

に実施予定である。

建設課長

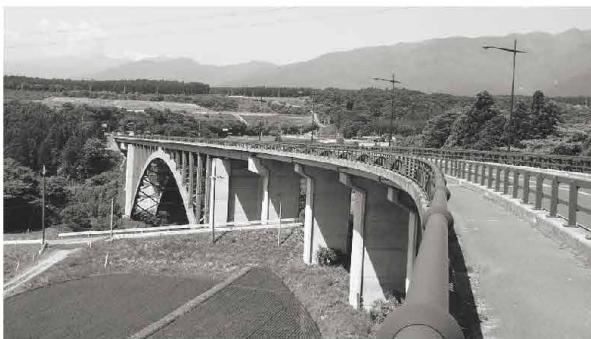
都市計画道路黒磯—那須北線は、那須塩原市と那須町の円滑な交流連携、振興発展を図るうえで、重要な路線である。上黒磯—筒地間の那珂川に架かる橋

については、現在、路線測量や道路詳細設計が実施されている。

今後、事業がスムーズに進行できるよう那須塩原市と連携しながら努力する。

問 筒地地区の地籍調査の進捗状況は。

農林振興課長 平成27年度に事前調査し、平成28年度



那珂川上流に架かる那須高原大橋



りんどう大橋



学校跡地の利活用が待たれる旧田中小学校